

## 科学探究 I (2学年文系)での外部講師講演会

科学探究 I (2学年文系)では、「地方創生に向けた提言」を内容の大枠として、前橋市を拠点とし「誇りを持って住み続けたいくなるまちづくり」に関するアイデアを研究・考察しています。現段階では、各生徒が興味のある学問分野ごとにグループを編成しテーマを検討中です。その準備段階として効果的な研究テーマを設定するために、外部関係機関の助言を受ける外部講師講演会を2回にわたり実施しました。今号では、その様子を紹介します。

### 講演会①(共愛学園前橋国際大学・大森昭生学長)

共愛学園前橋国際大学の学長を講師に迎え、5月11日(火)に1回目を実施しました。前半では、前橋市の強みとして「健康・医療」や「教育・文化」などが紹介され、まちづくりは地域の課題に目を向けるだけでなく、地域の強みにも注目することが大事であることが示されました。

また、後半では、前橋市のビジョン「めぶく」について税金に頼らない民間によるまちづくりの具体例や、前橋市が現在申請中である「スーパーシティ構想」の概要について、分かりやすく解説をしていただきました。生徒の感想においても、「前橋市の取組がいかにも先進的なものかが分かり、とても良い講演でした。」という声が多く、様々な知見を得ることができました。



### 講演会②(前橋デザインコミッション・前橋商工会議所)

前橋デザインコミッションの日下田伸企画局長及び前橋商工会議所の稲垣昌茂係長を講師に迎え、6月1日(火)に2回目を実施しました。前半では、前橋市における民間のまちづくりの取組の具体例について講演をしていただきました。また、後半では、グループごとにテーマ設定について議論を行い、研究を行う上での重要な視点について助言を受けました。生徒の感想においても、「テーマ設定をする際は、前橋市をどういうまちにしたいかという“ビジョン”を描き、そのための“目的”を明確化させることが大切だと気付きました。」という新たな気づきが芽生えたことが感じ取れ、地方創生について多面的に考察することができる良い機会となりました。

